

CREAFORM 最高品質の撮影を実現



red<mark>dot</mark> design award winner 2017







光学式座標測定システム

CreaformのMaxSHOT 3D™は、大規模プロジェクトや2~10mの大型パーツの極めて高い精度と再現性が求められる製品開発、製造、品質管理、および検査チームに大変革をもたらします。1m当たりの誤差が0.015mm以内という驚きの精度を実現します。常にそれだけの精度が達成できるとしたら、これほどの安心はありません。

さらに、定評ある洗練されたユーザーガイダンス技術と使いやすいソフトウェアに裏打ちされたMaxSHOT 3Dは、たとえ測定の専門家ではない、どのようなレベルのユーザーでも使いこなすことのできるツールです。従来の写真測量(フォトグラメトリー)法とは異なり、MaxSHOT 3Dは、測定前の自動フィードバック機能を備えています。これで質の悪い画像を撮影することはもうありません。

大型の対象物を測定するプロジェクトを手掛けるのであれば、MaxSHOT Next™ およびNext™ |Eliteは、測定ミスを一掃してくれる頼もしいソリューションです。より質の高い製品の生産とプロセス効率の向上を実現し、総運営費を最小限に抑えることができます。



他のCreaformテクノロジーとの シームレスな統合

MaxSHOT 3Dは、 以下のCreaformテクノロジーをすべて統合し、 大規模プロジェクトに対応します。



HandySCAN 3D ™

高精度の測定を実現する、 真の携帯性を備えた メトロロジーグレードの3Dスキャナー。



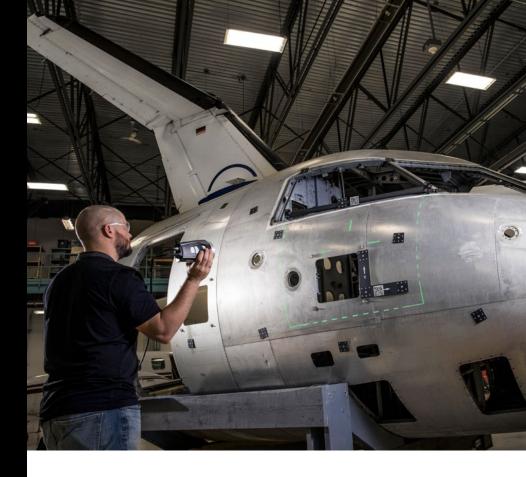
HandyPROBE ™

大きく、拡大可能な 測定領域を有する、 唯一の高精度ポータブルCMM。



MetraSCAN 3D ™

人が使っても、ロボットに搭載しても 力を発揮する、高精度の3Dスキャニング ソリューション。ラボ/検査室、現場、 場所を選びません。



MAXSHOT 3Dだからこそ、一度で正しいデータの取得と測定が可能

質の悪い画像の撮影がゼロに

MaxSHOT 3Dレーザー投影フレームは、シンプルな、GO/NO-GOビジュアルフィードバック機能によって、ユーザーに画像の良し悪しを知らせます。画像が良い場合には、緑のフレームが表示され、処理や分析を進めるべく保存できることを示します。画像が良くない場合には、赤のフレームが表示され、ユーザーに修正措置を促します。

直観的診断を行うソフトウェアツール

VXelementsは、わかりやすい診断結果を提供し、写真を撮影する前に適切な 修正措置を行えるようユーザーを導きます。



光学式プロービングアクセサリー

MaxSHOT 3Dを光学式プロービング機器として 用いることで、穴の位置、エッジ位置、サーフェス ポイントなど、様々な特徴の3D測定を直接行う ことができます。



技術仕様



MaxSHOT Next™

MaxSHOT Next™ Elite

容積精度 ⑴		0.025 mm/m	0.015 mm/m
平均偏差 ^②		0.008 mm/m	0.005 mm/m
容積精度(右記モデルと組み合わせた場合)	HandySCAN 300™ HandySCAN 700™	0.020 mm + 0.025 mm/m	0.020 mm + 0.015 mm/m
	HandyPROBE Next™ ⁽³⁾	0.060 mm + 0.025 mm/m	0.060 mm + 0.015 mm/m
	HandyPROBE Next™ Elite ⁽³⁾	0.044 mm + 0.025 mm/m	0.044 mm + 0.015 mm/m
	MetraSCAN 350 ^{™ (3)} MetraSCAN 750 ^{™ (3)}	0.060 mm + 0.025 mm/m	0.060 mm + 0.015 mm/m
	MetraSCAN 350™ Elite ⁽³⁾ MetraSCAN 750™ Elite ⁽³⁾	0.044 mm + 0.025 mm/m	0.044 mm + 0.015 mm/m
重量		0.79 kg(1.75 lb)	
寸法		104 x 180 x 115 mm(4.1 x 7.1 x 4.5 in.)	
動作温度範囲		5~40 °C (41−104 ° F)	
動作湿度範囲 (結露なし)		10~90 %	
認定		EC規格適合(電磁両立性指令、低電圧指令)、IP50、WEEE、レーザークラス (2M)	

(1) VDI/VDE 2634パート1規格に基づく。性能は、追跡可能な人工物について35カ所の長さを測定することで評価(値=最大偏差)。

- (2) VDI/VDE 2634パート1規格に基づく。性能は、追跡可能な人工物について35カ所の長さを測定することで評価(値=平均偏差)。
- (3) MaxSHOT 3Dを使用する場合のシステムの容積精度性能は、既知のモデルのデフォルト容積精度性能を超えることはありません。

CREAFORM

アメテック株式会社 クレアフォーム事業部 105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 芝NBFタワー3階 TEL: 03-6809-2408 | FAX: 03-6809-2410

creaform.iss-japan@ametek.com | www.creaform3d.com



指定販売代理店

MaxSHOT 3D、MaxSHOT Next、MaxSHOT Next[Elite、HandySCAN 3D、HandyPROBE、MetraSCAN 3Dおよびそれぞれのロゴは、Creaform Inc.の商標です。© Creaform Inc. 2017. All rights reserved. V2 CreaformはAMETEKのUPT(ウルトラ・ブレシジョン・テウノロジーズ) 部門の一事業部です。